

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No4(Scheem-D)

#10 University Pitch & Conference (2022年10月31日)
のアーカイブのご案内ー高等教育DXの最先端がここに！ー

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年幸生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

説明欄にPitch & Conferenceの
アーカイブ（フルバージョン）
のURLを貼っておきます
どうぞご覧ください

まずは簡単にイントロします



スキームD ~新しい高等教育への挑戦の促進

Student-centered higher education ecosystem through Digitalization

- 学生中心の新しい学びを創造するデジタルイノベーション・プロジェクト
- ピッチイベント・メンタリングとコミュニティの形成を通じて、新たな大学教育に挑戦するイノベーターを応援するプロジェクト

University Pitch Presentation

- ・ 緒方広明（京都大学教授）「BookRollを用いた教育DXの推進」
- ・ 河村奈美子（滋賀医科大学教授）「VRを活用した看護学教育の高度化への挑戦」
- ・ 佐々木成（名古屋大学4年生）「Discussion For All」
- ・ 鈴木直樹（東京学芸大学准教授）「メタバースによる先端教育人材育成空間の開発」
- ・ 高野渉（大阪大学特任教授）「デジタルツインによる教育システムとコンテンツの開発」
- ・ 藤野ユリ子（福岡女学院看護大学教授）「地域で暮らす人を学ぶ Web 仮想都市 “ミッションタウン”」
- ・ マーティンセンマイケル誠（豊橋技術科学大学博士後期課程）「XR技術を教育現場に」
- ・ 峯松信明（東京大学教授）「いつでもどこでも英語の音に囲まれ、聞き、話し、学び、教示してもらえる環境を貴方に」
- ・ 村井宗明（一般社団法人 デジタル田園都市国家構想応援団 事務局）「「大学生が作る地域メタバース&NFT プロジェクト」の全国拡大」
- ・ 渡辺隆行（東京女子大学教授）「ブロックチェーンの特性を活用した教育の向上」

総括コメント

2025-2
Scheme-D
Step 2 through Digitalization

Scheme-D
Student-centered higher education with Digitalization



- ①高等教育のDXの取り組みを予見する文科省最先端のプロジェクト！
- ②メタバース、VR、ARなどのデジタル先端技術を用いながらも、高等教育の内容に引き寄せた発表だった。
- ③個々のドライブがかった高等教育のDXの発案を、大学教育のカリキュラムや組織的運営に繋げていくことが今後の課題だ。
- ④DXが進んだ教育を学生がどのように受け取って自分のものにしていくかは構成主義のパラダイムに基づくものだ、今日の教育改革の基本路線だ。